

登録コード	A3592439		開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習Ⅱ					担当教員	今井 裕理子	
英文授業名	PresentationⅡ							
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	4年前期
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ							
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	畜産や草地学に関する専門的な知識や研究能力を修得している	
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ							
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	畜産や草地学に関する専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。	
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	本授業では、自分の研究計画、その研究に関連する海外の論文紹介、調査や実験から得たデータの報告、まとめについて、PowerPointを使って発表する。							
(5)授業計画	1-15：他人のプレゼンテーションを聴講し、ディスカッションを行う。自分の担当回では、自分の研究内容および関連した論文について、スライド等を用いて発表する							
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用やオープンセミナーの受講を薦める。							
(7)成績評価の基準	スライドの見やすさ、説明のわかりやすさ、質疑応答の的確さ、の点から以下の通り評価を行う。「水準にある」「やや上にある」「かなり上にある」「卓越している」							
(8)事前事後学習の内容	関連する情報の収集について事前学習とし、演習後得られた情報・データについて整理することを事後学習とし、適宜行って下さい。							
(9)テストやレポートの予定	なし							
(10)成績評価の方法	発表内容と発表時における質疑応答							
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問は適宜受け付けます。 AFC草地畜産学研究室（AFC構内ステーション農場研究棟） TEL:0265-77-1610、e-mail:yuriko_imai@shinshu-u.ac.jp							
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。							
【教科書】	特に指定しない。							
【参考書】	各自に合ったものを見つけてください。							